

白馬にできる!?  
新ゴミ処理場

「決定した事!?!」いえいえ まだまだ  
“住民合意”がなければ進みません。だから……。

今ならまだ  
間にあう!

# 見て聞いて考えよう!

## 白馬村 村民憲章

昭和54年11月1日制定

わたしたちは、北アルプスの  
山なみにいだかれて生きている、

白馬村民です。

白馬岳・姫川に象徴される豊かな自然風土は、  
わたしたち白馬村民の いのち です。

わたしたちは、村の歴史をとうとび、  
未来を語り、

さらにすばらしい村にする願いをこめて、  
ここに村民憲章を制定します。



前回「意見アリ」で紹介した飯森にお住まいの森 道雄さんの  
ご提案を受けて「憲章」を掲載しました。う〜ん良い言葉だ!  
制定され 28 年間、この言葉を「絵に描いたもち」に終わらしたくないですね。

- 一、自然に学び、風雪に耐えて力強く生きましよう
- 一、先祖の遺産を受け継ぎ地域に根ざした文化を築きましよう
- 一、あたたかい心を育て明日をつくる喜びをわかちましよう
- 一、美しい山河を守り住みよい村をつくりましよう
- 一、白馬の土と人を愛し来訪者をあたたかく迎えましよう

### ゴミ問題の専門家

関口鉄夫さんの

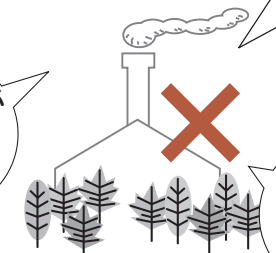
講演会開催!

専門は環境科学。沖縄県平良市・滋賀県栗東町・東京都町田市などの廃棄物処理施設に関する委員会、長野県廃棄物処理施設検討委員会などの委員、信州大学・長野大学・滋賀大学などの非常勤講師を歴任。各種の裁判で、住民の立場から環境汚染・健康被害の立証活動を行なっている。99年に廃棄物問題研究で「若月賞」受賞。身近なゴミ問題に直面している住民達を訪ね歩き、幅広い専門知識で支えてきた。産業廃棄物への異論・反論・rejection (拒否) を唱えた「ゴミは田舎へ?」(川辺書林)などの著書がある。

最新鋭でも  
問題が山積!!

農業への  
影響は!?

ダイオキシン  
以外の有害物質  
も沢山でる?



水や空気が  
心配だ!

こんなに  
狭い谷間で  
大丈夫?

6/9(土) 夜7時~

主催：白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会

日時：6/9(土)

夜 6 時 30 分開場

夜 7 時~

場所：白馬村

ウイング 21

< 内容 >

- ・ 関口鉄夫氏 講演会
- ・ ゴミ処理場の問題点 & 課題
- ・ 質問コーナー など

聴覚障害の方には  
ノートテイク(要約筆記)を  
行います。ご連絡を。

疑問や質問等がありましたら、事前に FAX や e メールでお送り頂くか、  
当日受付にてお渡し下さい。(裏面のフォームをご利用下さい)

Fax: 72-4344 info@hakuba-kaeru.com

活動に賛同していただける企業・団体・個人の方是非ご連絡ください。

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会

白馬村北城八方口5897-1(たきみや) 会長：宮田温巴

<事務局>

TEL 0261-72-2527

FAX 0261-72-4344

(藤田) 090-3847-1111

090-3143-8789

## ●協議会の考え

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会(以下、ごみ連協)は、各団体や個人が、この問題を考え・情報を共有し、共に行動して行くために設立されました。

2/23 の突然の建設予定地の発表から、地区説明会に参加し、行政の資料を調べ、行政側や議員・同様の問題を抱えた地域の人々等から話を聞くにつれて、益々、この問題は一番初めから、住民参加・情報公開のもと、やり直す事が必要であると強く感じています。

※詳細については、講演会・勉強会・チラシ・HP で随時行います

白馬に建てほしくない!飯森はダメ!という「感情的」な問題でなく。広域連合が中心となって作る計画が、あまりにも「住民軽視」「手続き軽視」であり、また、世界の流れである「循環型社会を作ろう」という意志が感じられないから、反対するのです。

H16 年度に策定された「ゴミ処理広域化基本計画」の中で、「ゴミの減量化やリサイクル率の向上を目指す」としているにも関わらず、皆さんの家庭に、そのような働きかけはありましたか? 既に2年以上が経過しているのに、何のアクションも感じられません。ゴミ処理場の建設だけが着々と進んでいるのです。それも、私たちに知らされないうちに・・・。

**だから**、このごみ問題をいったん白紙に戻し、住民参加のもと基本計画検討委員会を再構築し、今後のゴミ問題の基本理念や基本方針、さらにはゴミゼロ計画にいたるまで全ての課題を考え、行政運営に活かし、私たち住民自らも実行して行きたいと考えています。

## ●今までの活動

- 5/19 会報誌 第1号を新聞折込にて発行(村内3300部/他手渡し)
- 5/20 「噂の東京マガジン」取材されたものが放送
- 5/23 白紙撤回「陳情書」を北アルプス広域連合長に提出
- 5/29 北アルプス広域議会 への傍聴(白馬から13名参加)
- 6/07 会報誌 第2号を新聞折込にて発行(村内3300部/今読んでるもの)

## ●活動の大きな柱

各団体で任意に活動したり、協議会が調整しながら活動を展開しています。

- ・署名活動
- ・調査研究(行政への情報公開請求、同じ問題を抱える地域の調査)
- ・バザーなどのイベント
- ・勉強会 など

## ●署名のお願い 現在挑戦中!

**村民の50% 4622名以上!**  
**村外の白馬を愛する方々からも多く**集めます。一緒に署名を集めてもらえる応援団も募集中。

## ●カンパのお願い

この新聞折込も1回10,500円。輸転機のインク代や紙代も実費で1万円以上。資料のコピー、専門家への交通費等の謝礼などなど、やっぱりお金がかかるのです。宜しくお願いします。

時間あり!村のごみセンターは、H27~H32くらいは稼働可能。

## ●今後の予定

- 6/13 ~白馬村議会 (13~20日)
- 6月13日(水)午前10時より「一般質問」があり5名の議員全員が「ゴミ問題」について質問します。**
- 6/21 毎年恒例のバザーに出店(白馬「ごみ」ネットワーク、白馬の水と空気を考える女性の会)

広域議会で「陳情書」の取扱を検討されました。結果、継続審査となりました。

たった1日だけの議会。年4回、議員の質問は、年2回で各2名ずつ40分間の持ち時間(年で2時間40分間の質疑時間しかない)

チこれだけ行政の出来るの?

**WEB 署名を開設しました!**

<http://www.hakuba-kaeru.com/>  
✉ [info@hakuba-kaeru.com](mailto:info@hakuba-kaeru.com)

入金先

八十二銀行 白馬支店  
普通口座 137464  
名義:ハクバゴミモンダイカンパ

議会傍聴してみよう!見れば納得。結構面白いよ!

## 疑問&質問BOX

事前にFAX(72-4344)やメールで、をお送り頂くか、集会当日(9日)受付にてお渡し下さい。

- 1) 新ごみ施設建設計画について知っていますか?  
知らない(初めてこのチラシで知った) 行政からの説明を聞いた事がある  
噂で知っている 自ら勉強したり、情報を集めたりしている
- 2) 地区説明会(広域連合・村役場共催)へ参加しましたか?  
参加した事がない 1回 2回 3回以上( )回
- 3) 疑問や質問、ご意見があればお書き下さい。 ※恐れ入りますが、用紙が足りなければ別の紙をご用意し書いて下さい